

大賀ハスの工作与ステップアート

■ 講座のねらい

花園地区は千葉市の花「大賀ハス」が発掘された地であり、今年(2022年)は開花70周年となるメモリアルイヤーである。地域の子どもに大賀ハスに関連する制作活動の機会を提供することを通し、大賀ハスへの関心を高めるとともに、地域への愛着を深める。

■ 概要

- ① 公民館の階段に大賀ハスの写真シートを貼ってステップアートを制作する。
- ② 大賀ハスの果托に布をつめたりマスコットをのせたりして、果托飾りをつくる。

■ 大賀ハスのステップアート



1 何の変哲もない階段に…



2 協力してシートを貼ります。



3 手分けして作業を進め…



4 ステップアートの完成です！

■ 大賀ハスの果托飾り



花弁が散って残った果托（乾燥させたもの）を使います。



果托にきれいな布やマスコットで飾り付けをします。



世界に一つだけの大賀ハスの果托飾りができました！

■ 参加者の声

- ハスにふれることがはじめてで、こういう作品ができることもしなかった。
- かいだんのアートや大賀ハスの工作がたのしかった。
- いろいろくふうできた。
- 工作がすきだったので、とてもよかった。
- ハスのなかにぬのとわたをいれるのがたのしかった。

■ 成果と課題

- 子ども達が完成させた見事な大賀ハスのステップアートを前に、保護者の多くが写真を撮っていた。公民館の新たなフォトスポットの誕生となった。
- 果托飾りも参加者に大好評であった。公民館に展示した作品を見た来館者が、大賀ハスの果托からできていることに驚き、出来栄えに目を細めていた。
- 今後も大賀ハスやその魅力を、子どもをはじめとした地域の方々に伝えられるような事業を展開し、地域の資源等、自分が住む地域に誇りをもつことができるよう、工夫を重ねていきたい。